



医療法人徳洲会

札幌東徳洲会病院 広報誌

PUBLIC
RELATIONS
MAGAZINE

すこやか

SAPPORO HIGASHI TOKUSHUKAI HOSPITAL

Vol.222

2022年新年号 2 ▶ 4

INDEX

トップページ 病院長より新年のごあいさつ

広報室コラム 世界水準の医療機能評価規格である「JCI」再認証取得!

医療TOPICS 1.つなげる地域の輪 - 医療法人とこはる 東栄内科クリニック -
2.看護師(ナース)のお仕事 / 3. 国際医療支援室発 - わ〜るど通信 -

Focus いびき・無呼吸外来のご紹介

健康運動 健康はお口から! ~お口の体操でいつまでも元気に過ごそう~

健康レシピ 鱈(さわら)のみぞれ煮

当院の基本理念

- 生命を安心して預けられる病院
- 健康と生活を守る病院

当院の基本方針

- 「年中無休・24時間オープン」で、救急医療を提供します。
- 病気の治療だけでなく、健康増進と病気予防を推進します。
- 安全管理の徹底に努め、安心できる医療の提供を目指します。
- 医療技術・診療態度の向上に絶えず努力します。



禁煙
NO Smoking

当院は健康増進法第25条に基づき、
「館内・敷地内全面禁煙」です。ご協力をお願いいたします。

www.higashi-tokushukai.or.jp

TAKE
FREE

ご自由にお持ち
ください



病院長より新年のごあいさつ

謹んで新年の お慶びを申し上げます。

2022年が始まりました。昨年も話題は新型コロナに始まり、新型コロナに終わった年でした。ただし、秋になってやっと「そろそろ普通の生活に戻れるかもしれない」という予感も芽生えてきているとはうれしいことです。

ちょうど100年前に流行した「スペイン風邪」(現在のインフルエンザ)では日本において人口(約5600万人)の約4割が罹患しました。そのときも第一波から第三波まで約2年の経過で終息しています。現在のようにワクチンや治療薬がない時代でも2年の経過で終息しているのです。秋からの感染者数が減少している事象について専門家でもその原因が不明と述べる方もいますが人類の歴史のなかで世界的感染症(パンデミック)が終息しなかった歴史はひとつもなく、この新型コロナも必ず終息します。そこには人間の免疫力とか治療薬を生み出す英知などが結集した要因が必ずあると思うのですが、まだわからないことも多いようです。そこに人という生き物の奥深さや崇高さというものがあるのかもしれませんが。もしかしたら今私たちは今後100年間くらいまた起こ

らない事を経験しているのだとしたら、この2年間で得た教訓を大切にしなければならないと感じています。

7月に開催された東京2020は多くの感動を私たちにくれました。その開催については賛否両論ありましたが、個人的には開催して良かったと心から思います。日々気を張りつめていれば、それはまた健康を害してしまうことになり、その期間のTV観戦はとてもしよい安らぎを与えてくれたと思うからです。皆さまもいろいろな形のストレス解消法をお持ちいただきたいと思っています。

今年は壬寅(みずのえ・とら)年です。干支の意味に照らすと「春が来て草木が成長する」意味があるとされています。新型コロナも終息し、皆さまの健康もどんどん良くなっていく年になればよいかと思います。この1年の皆さまの健康を心から祈念いたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



病院長 太田 智之

質の高い医療提供を維持するために

2021年11月23日付で、JCIの再認証を取得しました。JCIの認証は3年間の期限が設けられており、6年前の2015年12月19日に初回認証を受けている当院は、3回目の認証審査でした。前回までは、3名ずつ海外から審査員が来院し、院内で審査を行いました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ビデオ通話によるオンライン審査となりました。

オンラインといえども厳しい審査内容に変わりはなく、医師領域、看護領域、事務領域について、画面上で職員との質疑応答や病院内の査察が行われました。時折、音声や回線のトラブルなどに苦しめられましたが、無事に審査を終えることができました。

今回の再認証の取得ですべてが終わるわけでは当然なく、目的は質の高い医療を提供し続けていくことです。この認証制度は、あくまでその目的を達成するための足がかりにすぎません。今後も、患者さまの利益となるような、継続的かつ体系的な医療の質向上活動を病院全体で進めてまいります。



オンライン審査の様子

JCIとは、**Joint Commission International**の略称です。アメリカで1951年に設立された Joint Commission (JC) の関連組織で、国際事業部として1994年にJC、USA/ISO9000等のすべての基準が含まれる内容として全世界を対象に活動しています。



院内の査察の様子

6年前の初回認証の際は、JCI基準の第5版での認証でしたが、今回は、最新版の第7版の基準での審査となりました。世界に通用する国際評価ですので、要求される水準は非常に高く、評価項目数は、14のカテゴリーで約1200項目以上にも及びます。審査においては、主に、患者さまの安全、医療スタッフの技術、地域社会への貢献、病院の経営、管理等を対象に、院内や当院の活動を点検され、世界水準を満たしているかが確認されます。

アメリカを除く全世界で、1000以上もの施設がJCIを取得しており、日本では現在31施設にまで増えています。これからは日本において



も、世界水準での医療提供を目指してJCI認証を取得する病院が増えていくことでしょう。また、北海道におけるJCI取得病院は当院のみとなります。以下のウェブサイトにて、日本はもちろん、世界中のJCI認証病院が検索できるようになっていますので、一度ご覧になってみてください。

JCI 認証病院検索サイト
www.worldhospitalsearch.org

JCI 事務局 大西 将司

つなげる地域の輪

当院では地域の医療機関および介護・福祉施設と連携し、退院後も適切な医療・福祉サービスを受けられるよう地域との連携構築に取り組んでいます。



院長 / 常松 泉

医療法人とこはる

東栄内科クリニック

内科・消化器内科・肝臓内科・糖尿病内科

<https://www.touei.or.jp>

地域に寄り添う、クリニックを目指して

昭和47年に常松内科小児科医院として開業し、「心の通う医療」をモットーに、地域の発展とともに歩みだしました。その後、昭和62年に病院化、平成2年に法人化し、医療法人社団常松会 東栄病院に改称。令和2年には現在のクリニック(無床)に転換しました。常に、地域の求める医療・保健を提供できるよう努力しております。

患者さまの訴えをしっかりと丁寧に伺うことを大切にしております。訴えに応じた検査・治療を行います。当院は、内視鏡検査・CT検査・腹部超音波検査(エコー)・骨密度検査など、内科クリニックとしては充実した検査機器を備えており、即日の院内検査もほぼ可能です。血液検査も、糖尿病・肝機能・腎機能・血算(貧血検査)などを、院内で即日検査可能です。

消化器病(特に肝臓病)・糖尿病診療に力を入れております。日本肝臓学会認定の専門医が複数在籍しており、B型・C型肝炎ウイルス、脂肪肝などの治療を行っております。特に、C型肝炎の患者さまを、外来の飲み薬の治療により多数治療に導いております。



地域の患者さまが多く通院していますが、地下鉄やバスを利用して福住やあいの里から、また駐車場が25台分あることから屯田や新琴似などからも多くの患者さまが通院しています。



健診センター 診察室



健診センター 採血室

健康診断・企業健診・個人健診も始め、元病棟のスペースを改修し健診センターとしています。少しずつですが受診件数も増えており、病気の予防や早期発見・早期治療に貢献していきたいです。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
08:30~11:30	●	●	●	●	●	●	休
13:30~17:00	●	●	休	●	●	休	休

毎週水曜日と土曜日の午後、日曜日・祝日は休診です。



〒007-0841 北海道札幌市東区北41条東16丁目3-14
TEL : 011-782-0111 FAX : 011-782-9986

ナース
nurse

医療 TOPICS

看護師のお仕事



ちょっと気になる？ 看護師がどんなお仕事をしているかインタビュー♪
今回は **3階病棟 水嶋 沙織** さんです。

1.主にどんな診療科に対応されていますか？

当病棟では消化器内科、IBDセンター、総合診療部を担当しています。中でもIBDセンターでは潰瘍性大腸炎やクローン病の患者さまを担当させていただいています。入退院を繰り返す患者さまも多く、外来や内視鏡への引継ぎ、継続看護を大切にしています。



2.主な仕事を教えてください。

【消化器内科】 胆管炎、腸炎、憩室出血、癌など多岐にわたる疾患を担当しています。特徴的なのは内視鏡検査や早期がん、大腸ポリープの治療です。若い方から年配の方まで幅広く、安心して治療を受けられるようサポートしています。

【総合診療部】 肺炎、尿路感染症、菌血症などの疾患で高齢の方が多くいらっしゃいます。中には認知症の方もいるため、皆さまが安心して治療を受けられるよう、それぞれに合った看護を日々考えています。

【IBDセンター】 潰瘍性大腸炎、クローン病などの難病指定されている疾患を抱えている患者さまで年齢層が若い方が多くいらっしゃいます。日々の生活や栄養の援助など、医師と相談しその方に適切な治療、看護ができるよう日々取り組んでいます。

3.お仕事とプライベートはどのように両立されていますか？

新型コロナウイルスが流行する前は、勤務終わりにスタッフとごはんに行ったり、飲みに行ったりしてストレス発散をしていました。現在はランニングなどの運動をしたり、元々の趣味であるドライブをして気分転換をしています。早くコロナが落ち着いたらいいいですね…。

4.仕事を通してうれしかったことや、やりがいを教えてください。

やはり患者さまやご家族に「ありがとう」と言ってもらえたときですね。辛い時を経て、笑顔で退院される瞬間や、退院された後に院内でお会いした時に自分の名前を覚えていて、声をかけてくださった時はとても嬉しいと感じるときです。そのような患者さまとの関わりが、その後の活力となっています。看護師をしていると様々な場面でやりがいを感ずますが、私にとって「自分の看護が少しでも患者さまに届いたと感じる時」が、一番やりがいを感ずる時かもしれません。



5.最後に読者・患者さまへ一言お願いします。

札幌東徳洲会病院は皆さまがご存じの通り「総合病院」です。様々な科や分野がある中で、各部署のスタッフがその分野のエキスパートであり、患者さま皆さまの治療や検査などをサポートします。安心して治療できる環境を第一に考えています。ぜひ当院へお越しください。



—— 頼れる職場のパートナー ——

JMIP 9月21日2回目更新 2015年9月初認証・2018年9月1回目更新

このたび、当院はJMIPの認証を更新いたしました。

JMIPとは **Japan Medical Service Accreditation for International Patients** の略称で、日本語での名称は「外国人患者受入れ医療機関認証制度」です。外国人の方々が安心・安全に日本の医療サービスを利用できるようにするため、厚生労働省が2011年度に策定し、一般社団法人日本医療教育財団が医療機関を中立・公平な立場で評価する認証制度です。

この認証審査では、院内表示や各種書類、ホームページなどでは外国語での情報提供がなされているか、診療・検査・看護など各部門で外国語による説明などを行う体制が整備されているか、宗教や文化の違いに配慮しているか、災害時に外国人を適切に避難誘導できるかなど、様々な角度から評価を受けます。



4ヶ国語表記案内

コロナ禍で訪日観光客は皆無となりましたが、日本在住の外国人患者さまを中心に、2021年10月末時点で、中国、アメリカ、ベトナム、ロシアなど57の国・地域、合計1367名の外国人の方々が当院を利用しました。

当院が所属する医療法人徳洲会は、「生命だけは平等だ」を理念として掲げており、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指しています。観光客はもとより、日本在住の外国人患者さまに必要な医療を提供することも私どもの使命と位置づけています。

当院では、2013年に国際医療支援室を立ち上げ、外国語担当スタッフが常勤しています。外国人患者さまが利用しやすいよう、外国語での問い合わせ対応や診療時の通訳はもちろん、院内の表示や、問診票・同意書などを、英語、中国語、ロシア語でご用意しています。そのほか、宗教面を考慮した入院食を提供したり、院内に礼拝室を設けたり、また、災害時に避難を促す外国語のメッセージ板も各部署に設置しています。



院内礼拝堂



みなさまが当院で診察や検査をお待ちの際に、患者さまと当院スタッフが外国語で話をする場面を見かけることがあろうかと思えます。「なぜこんなに外国語表示が多いのだろう」、「外国人患者が多いなあ」と思われたことがあるかもしれません。当院のこうした取り組みにご理解、ご賛同をいただけると幸いです。



睡眠時無呼吸症候群とは? (Sleep Apnea Syndrome : SAS - サス -)

睡眠時無呼吸症候群とは、文字通り睡眠中に呼吸が止まり、それによって日常生活に様々な障害を引き起こす疾患です。この疾患を放置し続けると昼間の眠気や集中力の低下を招くだけでなく、居眠り運転による**重大な交通事故**や**生命に関わる労働災害**などに繋がりがねません。さらには、高血圧・脳梗塞・心筋梗塞・狭心症などの循環器疾患に関与しているとされます。

こんな症状にお悩みの方はご相談ください!

- ・いびきが気になる
- ・夜間途中で目が覚める
- ・朝起きてもスッキリしない
- ・集中力がなくなった
- ・心疾患、脳疾患、糖尿病を持っている
- ・寝ているはずなのに疲れが取れない
- ・最近なぜかやる気が出ない

もしかしたら・・・

睡眠時無呼吸症候群の

可能性があります。
SAS外来へご相談ください。

※検査及び治療には健康保険が適用されます。



受診から検査・治療までの流れ

- 遠隔モニタリングを開始 -

いびき・無呼吸外来では北海道内でも先がけて2019年2月より、睡眠時無呼吸症候群のCPAP治療において遠隔モニタリングを開始いたしました。CPAPをお使いの患者さまは、多くの病院では現在1ヶ月毎の受診が必要ですが、当院ではこの遠隔モニタリングを行うことで3ヶ月毎の受診が可能となります。(病状等によってご利用いただけない場合があります)

遠隔モニタリングはCPAPに内蔵されたモデムとクラウドを利用します。1ヶ月目、2ヶ月目は来院

の必要はなく、医師はクラウド上でCPAPのデータを確認し、患者さまにお電話し使用状況の確認や指導をさせていただきます。(病状によっては来院を促す場合もあります)3ヶ月目は受診していただき対面診療となりますので安心です。

遠隔モニタリングを活用し、今まで以上にきめ細かいアドバイス、早期のトラブルシューティングを行い、より質の高い診療を目指します。ご希望の方は気軽にご相談ください。



いびき・無呼吸外来 担当医・診療時間のご紹介

循環器内科 医長 **後平 泰信** (ごひら やすのぶ)

受付時間	診療開始	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
07:00~11:30	09:00						●
13:30~15:00	14:00	●				●	

※完全予約制です。都合により、時間変更・休診の場合があります。



「オーラルフレイル」ってなに?

老化に伴う口腔機能の低下を指します。例えば、食事中に食べこぼすようになった、滑舌が悪くなった、少しむせるようになった、噛みづらい食品が増えたなどといった症状が出てきます。心当たりが少しでもある方はオーラルフレイルの可能性があります。下のチェック表にて確認をして見ましょう。

質問項目	はい	いいえ
半年前と比べて、かたいものが食べにくくなった	2点	0点
お茶や汁物でむせることがある	2点	0点
義歯を使用している	2点	0点
口の渇きが気になる	1点	0点
半年前と比べて、外出の頻度が少なくなった	1点	0点
さきいか、たくあんくらいの硬さの食べ物が噛める	0点	1点
1日に2回以上は歯を磨く	0点	1点
1年に1回以上は歯科医院を受診している	0点	1点

合計得点が高い方は要注意!

合計得点
0~2点

オーラルフレイルの
可能性は低い

合計得点
3点

オーラルフレイルの
危険性あり

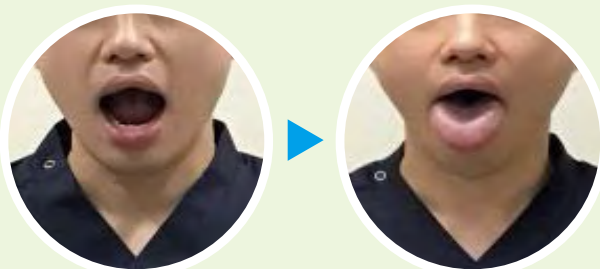
合計得点
4点

オーラルフレイルの
可能性が高い

「オーラルフレイル」を予防するためには?

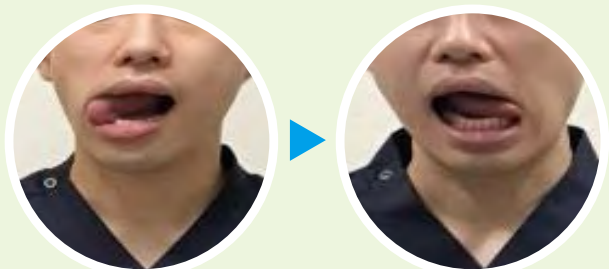
オーラルフレイルには様々な対応策があります。今回は自宅でも簡単に出来るお口の体操をご紹介します。

【舌の体操 1】



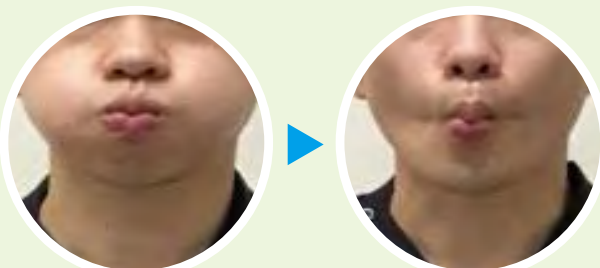
口を開けて舌を出来るだけ前に出すようにします

【舌の体操 2】



舌先で左右の口角に触れます

【頬の体操】



頬を膨らませた後に頬をすぼめるようにします

まずは疲労感の少ない回数・頻度から始めて
徐々に増やして行きましょう。

言語聴覚士 桑名 一平

【参考文献】 東京大学高齢社会総合研究機構 田中友規 飯島勝也
日本歯科医師会 オーラルフレイル対策のための口腔体操
オーラルフレイルを知る 老年歯科学からの提言 平野浩彦



鯖(さわら)のみぞれ煮

★材料 (2人分)

- ・さわら - 2切れ
- ・塩 - 小さじ1/2
- ・酒 - 大さじ2
- ・片栗粉 - 適量
- ・サラダ油 - 大さじ2
- ・大根菜 - 40g
(無ければ小松菜などでも可)
- ・大根 - 400g
- ・だし汁 - 400cc
- ・みりん - 大さじ2
- ・醤油 - 大さじ1と1/2
- ・酒 - 大さじ1
- ・塩 - 小さじ1/2



※写真はイメージです。

★作りかた

- 1 さわらを塩と酒に30分程度漬け込み、水気をふき取っておく。
- 2 大根はおろしにする。大根菜は下茹でをし、食べやすい大きさに切っておく。
- 3 片栗粉をまぶしたさわらを、油をひいたフライパンなどで少し焦げ目の付く程度に焼く。
- 4 別の鍋にAと③の焼いたさわらを入れ一煮立ちさせ、大根を加え煮る。
- 5 さわらを取り出し盛り付け、上からおろしと煮汁を盛り付け、大根菜を添える。

さわらの豆知識

DHA・EPAで血液サラサラ!



さわらは漢字で書くと【鯖】と書くように春を告げる魚として知られていて、懐石料理には欠かせない食材の一つです。北海道ではあまり馴染みの無い魚ではありますが、最近ではスーパーなどでも見かける様になりました。

必須アミノ酸(食事でしか得る事の出来ないたんぱく質)やDHA・EPA(血管の柔軟性を保ち、血液をサラサラにする効果が知られている)がバランスよくそろった食材です。

煮魚だけではなく、焼き魚としてもおいしく、給食ではよく使われる魚です。

栄養士 相良 渉子

当院の専門外来

【予約制】弁膜症外来			
【毎週月曜日】	受付/14:00~16:00	診察/14:00~	担当医/榎田 浩基
【毎週火曜日】	受付/13:00~15:00	診察/13:00~	担当医/山崎 和正
肝臓外来			
【毎週火曜日】	受付/13:00~15:00	診察/13:00~	担当医/井上 充貴
【毎週金曜日】※	受付/13:00~15:30	診察/13:00~	担当医/吉川 大太郎
			※金曜日は予約制
【予約制】禁煙外来			
【隔週火曜日】	受付/14:00~16:00	診察/14:30~	担当医/山崎 誠治
【予約制】補聴器外来			
【毎週火曜日】	受付/13:00~15:30	診察/13:30~	担当医/外来担当医

【予約制】不整脈外来			
【毎週月曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/谷 友之
【毎月第1.3.5水曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/谷 友之
【予約制】いびき・無呼吸外来			
【毎週月・金曜日】	受付/13:30~15:00	診察/14:00~	担当医/後平 泰信
【毎週土曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/後平 泰信
鼠径ヘルニア外来			
【毎週水曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/深堀 晋

外来診療表

内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	

※ 予約患者のみ

循環器内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●	●	●	●	●	

消化器内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/16:00~19:00 診療/17:00~			※			

※ 予約患者のみ

炎症性腸疾患センター(IBDセンター)	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/12:00~15:00 診療/13:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●				

呼吸器内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	▲	▲	▲	▲	※	※
受付/16:00~19:00 診療/17:00~					※	

▲ 肺がん・肺腫瘍専門 ※ 予約患者のみ

小児科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/16:00~19:00 診療/16:30~	●	●	●	●	●	

外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●		●		●	

乳腺外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~			●	●	●	
受付/13:00~15:30 診療/13:00~		●				

形成外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●					
受付/13:00~15:00 診療/13:30~			▲			
受付/16:00~18:00 診療/17:00~			▲			

▲ 第2・第4のみ

麻酔科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~		●			●	

脳神経外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/13:00~15:30 診療/13:30~	※			※		

※ 予約患者のみ

泌尿器科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~				●		

眼科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/13:00~16:00 診療/13:30~		※			※	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		▲				

▲ 第2・第4のみ ※ 予約患者のみ

耳鼻咽喉科・頭頸部外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/13:00~15:30 診療/13:30~	●	※	●	●	●	

※ 予約患者のみ

整形外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●

心臓血管外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:30~				●		●

皮膚科	月	火	水	木	金	土
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●		●		

放射線診断科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~			●			

放射線治療科	月	火	水	木	金	土
受付/13:00~16:00 診療/13:30~			※			

※ 予約患者のみ

整形外科外傷センター	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	

※ 予約患者のみ

歯科口腔外科	月	火	水	木	金	土
受付/08:30~11:30 診療/09:00~	●		●	※		※
受付/13:00~16:30 診療/13:00~	●		●	※		

※ 新患受付は午前 11:00 / 午後 16:00 まで。 ※ 予約患者のみ

急病の方はいつでも受け付けております。

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院



〒065-0033
札幌市東区北33条東14丁目3-1
Tel.011-722-1110 (代表)

ACCESS

- 地下鉄** 東豊線 新道東駅 5番出口より 徒歩約5分
- 地下鉄** 南北線 北34条駅にて
- 中央バス** ▶中央バス東76・東78で乗車
- ▶北34条東12丁目駅で下車 徒歩約1分
- 自家用車** ▶伏古インター / 札幌北インター 約5分
- (高速道路)** 駐車場180台収容可能(一部有料)

LINE友だち募集!
札幌東徳洲会病院の最新情報を配信中!

友だち登録は >>> 右のQRコードから!

国際医療施設認証(JCI)



JCIとは、患者さまの安全性の担保、高品質な医療の提供、院内に継続した改善活動が行われる仕組みを有するかを評価する認証機関です。世界中で最も厳しい基準をもつ医療施設評価機構とされており、3年毎に行われる審査はその都度内容が厳しくなります。当院は、自分達の視点だけで病院運営を評価するだけではなく、世界で最も厳しい基準を持つ認証機構の評価を受ける事により、患者さまやご家族の方々へ、安心、安全で質の高い最善の医療が提供できることを今後も目指してまいります。

※JCI ホームページ: ja.jointcommissioninternational.org

日本医療機能評価



当院では、患者さまへ安全かつ高度な医療を提供するため、継続的に改善する取り組みの一環としてこの「病院機能評価」の認証を利用しています。病院機能評価とは日本の病院を対象に、組織全体運営管理および提供される医療について、日本医療機能評価機構が中立的、科学・専門的な見地から評価を行うツールで、患者中心の医療の推進、良質な医療の実践、理念達成に向けた組織運営から構成される評価項目を用いて評価され、一定の水準を満たした病院は認定病院となります。

※日本病院機能評価機構ホームページ: jcghc.or.jp